molten®
From the Inside Out
バディーシリーズ

生活機能支援手すり **バディーⅠ**
（昇降支援／離床支援／歩行支援）

取扱説明書

目　次

○注意事項・・・・・・・・・・・・P1
○各部名称・・・・・・・・・・・・P2
○梱包内容・・・・・・・・・・・・P3
○設置場所・・・・・・・・・・・・P3
○設置方法・・・・・・・・・・・・P4
○付属品の紹介・組み立て方法・・P7
○お手入れ方法・・・・・・・・・P9
○保管方法・・・・・・・・・・・・P9
○点検項目・・・・・・・・・・・・P10
○このようなときには・・・・・・P10
○保証書、仕様・・・・・・・・・P11

安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後もいつでも見られる場所に大切に保管してください。
ご本人の健康状態や体調が変化した場合には医師や看護師などの専門員に相談した上でご使用ください。
ご本人の身体状態、設置場所を十分確認し、安全であることを確認してからご使用ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

●ご本人や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
取扱説明書に表示されている記号および言葉は、表示内容を無視した誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分で表しています。

⚠ 警告：死亡または重傷などを負う可能性がある場合。

⚠ 注意：障害を負う可能性または物的損害を発生させる可能性がある場合。

注意：本製品の故障を防止するための注意事項や、より快適にご使用いただくためのアドバイスが書かれていることを意味します。

●お守りいただく内容の種類を次の表示で区分して表しています。

⃠ この絵表示は、してはいけない「禁止」の意味です。

(!) この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の意味です。

注意事項

⚠ 警告

バディーIの取り付け、取り外しおよび設置場所の移動は販売店で行ってください。
お客様による取り付け、取り外しおよび設置場所の移動はしないでください。
事故や破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。

●利用者様の身体状態や足腰の状態の確認がないままの使用は絶対にしないでください。
必ず安全であることを確認の上でご使用ください。不安定な姿勢で立ち上がる状態になる場合は使用しないでください。

●梁のない天井には設置しないでください。
梁のない天井に設置すると十分な設置強度が得られず使用中に手すりが外れて転倒し、ケガをするおそれがあります。
また、設置時の天井破損の原因にもなります。

●許容範囲を超える天井高さへの設置はしないでください。
バディーIが取り付けできる天井高さは2.1～3.2mの範囲です（Lタイプは1.6m～2.2m）。
許容範囲を超える（または下回る）天井高さへ取り付けると十分な設置強度が得られず使用中に手すりが外れて転倒し、ケガをするおそれがあります。

●柔らかい床や座布団、布団、マットの上などには設置しないでください。
柔らかい床や座布団、布団、マットの上などに設置すると使用中に手すりがずれたり、外れたりし、転倒やケガをするおそれがあります。

●段差や傾斜のある床には設置しないでください。
部屋の敷居や畳の継ぎ目などの段差のある場所やスロープなどの傾斜のある床には設置しないでください。
使用中に手すりがずれたり、外れたりし、転倒やケガをするおそれがあります。

●斜めや、横向き、上下逆さまに設置しないでください。
斜めや横向き、上下逆さまに設置すると十分な設置強度が得られず使用中に手すりが外れて転倒し、ケガをするおそれがあります。

●周辺機器とのすき間を十分に確認しないまま使用しないでください。（P4参照）
ベッド周りや壁際へ設置する場合、それらとのすき間や周辺機器にある家具などとの距離（すき間）には十分ご注意ください。
（P4「●周辺機器とのすき間確認」の頁参照）

●屋外や風呂場など風雨にさらされたり水気のある場所には設置しないでください。
バディーIは屋内専用です。屋外や風呂場などの水気の多い場所に設置すると水分などで床面や天井面が滑り、手すりが外れるおそれがあります。

●クランプカバーを取り付けないまま使用しないでください。
クランプカバーを必ず取り付けてご使用ください。クランプカバーを取り付けないで使用すると誤ってクランプレバーが動いて、手すりが外れてしまうおそれがあります。

●手すりにぶつかったり、のぼったりしないでください。
また、勢いをつけて押したり、引っ張ったり、強い衝撃を与えないでください。
手すりにぶつかる、のぼる、勢いをつけて押す、引っ張る、強い衝撃を与えるなどすると、手すりがずれたり、外れたりし、転倒やケガをするおそれがあります。

●サイドバーのすき間を十分に確認しないまま使用しないでください。
サイドバーのすき間に頭や首が入らないように十分ご注意ください。頭や首がすき間に入ると抜けなくなり、ケガをするおそれがあります。

●サイドバーやクロスバーが固定されているか十分に確認しないまま使用しないでください。
サイドバーやクロスバーを固定している固定ネジはしっかりと固定し、簡単にずれたり、外れたりしないことを確認してご使用ください。
取り付けが不十分な場合、使用中に外れ、転倒やケガをするおそれがあります。

●取り外し時、天井に天井ストッパーが貼り付いた場合には速やかに取り外してください。
天井ストッパーが落下して、ケガをするおそれがあります。

●本製品は日本国内専用です。
海外では使用できません。

⚠ 注意

●ベースと床面との段差でつまずかないように十分ご注意ください。
ベースと床面の間には段差があります。段差でつまずいて転倒などしないよう、十分ご注意ください。

●手すり上部の伸縮パイプにクロスバーを取り付けないでください。
手すり上部の伸縮パイプにクロスバーを取り付けると十分な強度が得られず、使用中に外れて転倒やケガをするおそれがあります。

●手すりを上に持ち上げたりしないでください。
手すりの上方向に力を加えると手すりがずれたり、外れたりして転倒やケガをするおそれがあります。

●火気を近づけたり、ストーブやファンヒーターなどのそばで使用しないでください。
火気やストーブ、ファンヒーターなどの熱により製品を損傷したり、火災につながるおそれがあります。

注意事項

●サイドバーやクロスバーを無理矢理回したりしないでください。

サイドバーやクロスバーを無理矢理回すと手すり本体がねじれ、手すりがずれたり、外れたりして転倒やケガをするおそれがあります。

●壁などに立て掛けないでください。

一時的に置く場合、壁などに立て掛けると、本体が倒れて破損したり、周囲の物を破損させるおそれがあります。

●お客様による分解・改造・修理はしないでください。

変形・破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。

●本来の目的以外に使用しないでください。

本来の目的以外に使用すると、製品が外れたり思わぬケガをするおそれがあります。

●有機溶剤やスプレータイプの殺虫剤などを直接噴射しないでください。

清拭する場合は、中性洗剤を水で薄め柔らかい布に浸し、よく絞ってから清拭してください。
その後残った洗剤分を水に浸して、よく絞った布で拭き取ってください。
最後に乾いた布で水滴・湿気をしっかり拭き取ってください。

●天井材や床材の種類によっては跡が残る場合があります。

材質や長期間の設置によっては設置跡が残ったり、すべり止め材の色が付着する場合があります。

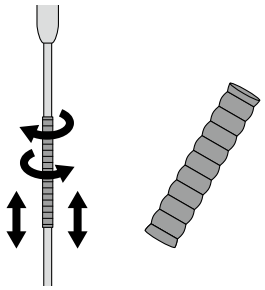
●グリップや下部ディスク、天井ストッパーのすべり止めシートなどが、以下の状態になった場合、使用を控え交換していただくことをお薦めいたします。

※グリップ・すべり止め・グリップシートは単品販売しております。詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。

①グリップ

定期的に取り外し、手すりとグリップ内面をアルコールなどで清拭してください。それでもゆるみが感じられる場合、使用を控え交換してください。

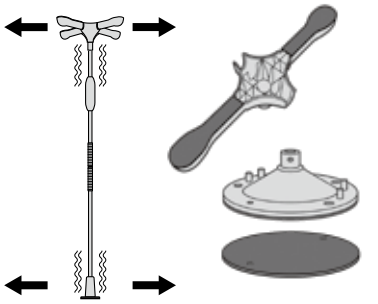
グリップは長期間使用した場合、手すりパイプに汚れなどが付着し、ゆるみが発生することがあります。



②すべり止めシート

設置した状態で確認し、すべりなどが見られる場合、使用を控えすべり止めシートを交換してください。

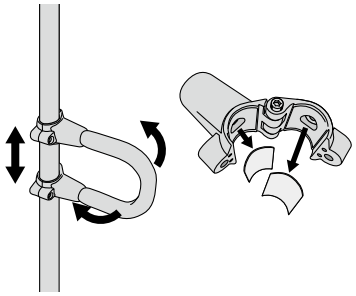
下部ディスクや天井ストッパーは、長期間の使用により摩耗や硬化などが発生し、すべり止め効果が低下するおそれがあります。



③サイドバーなどのグリップシート

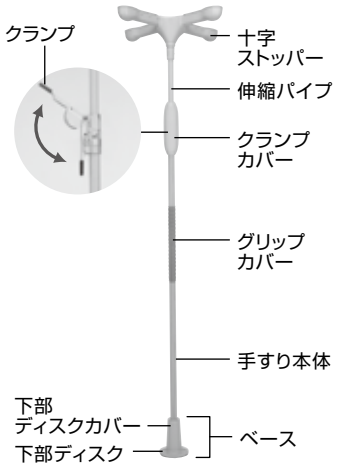
サイドバーを手すりに固定しても動くような場合、使用を控えグリップシートを交換してください。

サイドバーのホルダーで使用している透明なグリップシートは長期間使用されると、摩耗や硬化などで保持力が低下するおそれがあります。

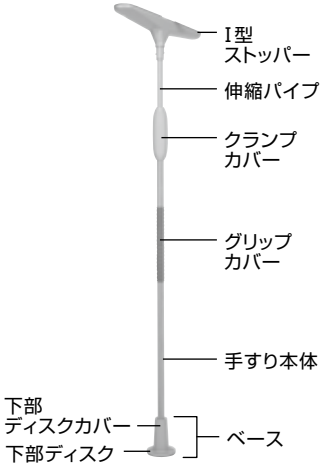


各部名称

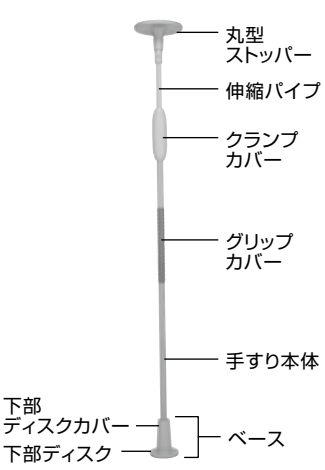
●十字ストッパー仕様



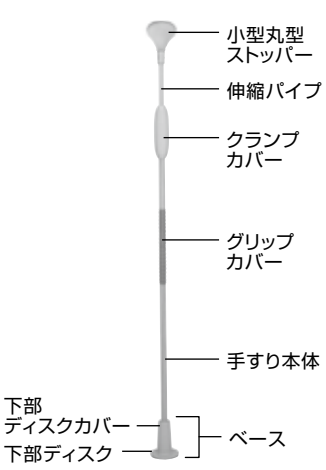
●I型ストッパー仕様



●丸型ストッパー仕様



●小型丸型ストッパー仕様

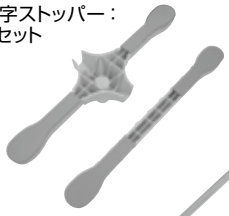


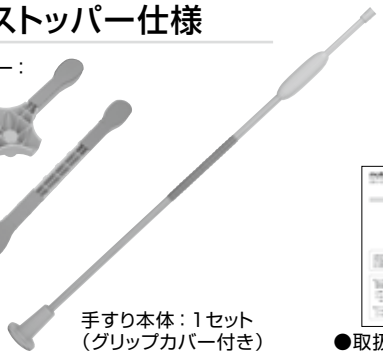
梱包内容

記載部品が全て揃っているか、また破損･変形などしていないか確認してください。
万が一、部品の不足･破損があった場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

●十字ストッパー仕様

十字ストッパー：
1セット





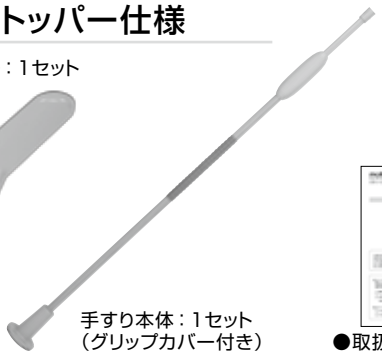
手すり本体：1セット
（グリップカバー付き）

付属品

●取扱説明書：1部

●I型ストッパー仕様

I型ストッパー：1セット



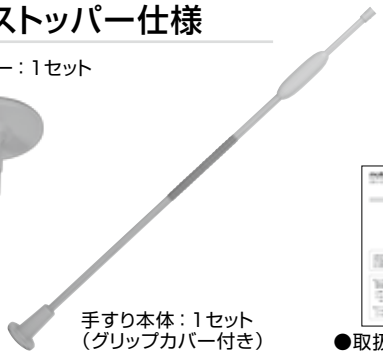
手すり本体：1セット
（グリップカバー付き）

付属品

●取扱説明書：1部

●丸型ストッパー仕様

丸型ストッパー：1セット



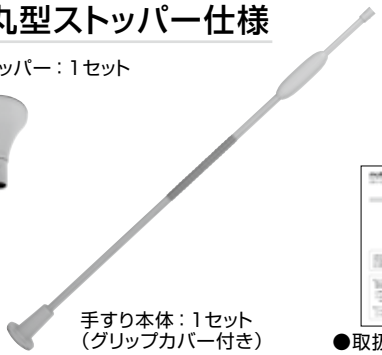
手すり本体：1セット
（グリップカバー付き）

付属品

●取扱説明書：1部

●小型丸型ストッパー仕様

小型丸型ストッパー：1セット



手すり本体：1セット
（グリップカバー付き）

付属品

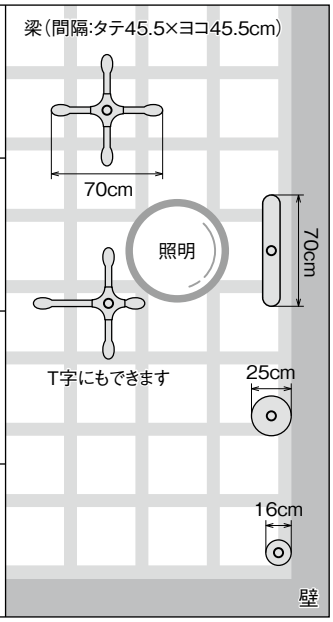
●取扱説明書：1部

設置場所

●天井の確認

〈設置場所に合わせて選べる4種類の天井ストッパー〉

十字型ストッパー（基本）		天井の梁をしっかり保持するため安定感抜群のストッパーです。天井の設置場所で制限がない場合にはこちらをお使いいただくようお勧めします。
機能アップ I型ストッパー		十字型ストッパーでは設置が難しい、壁際に寄せて設置する場合のストッパーです。必ず梁のある場所に設置してください。
丸型ストッパー		十字型ストッパーやI型ストッパーでは設置が難しい、天井の隅（角）に寄せて設置する場合のストッパーです。
小型丸型ストッパー		丸型ストッパーでも設置が難しいトイレなどの狭い天井の隅（角）に寄せて設置する場合の専用ストッパーです。必ず天井の強度を確認して設置してください。他の場所では十字型･丸型･I型ストッパーをご使用ください。

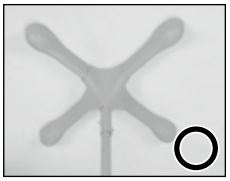


設置方法

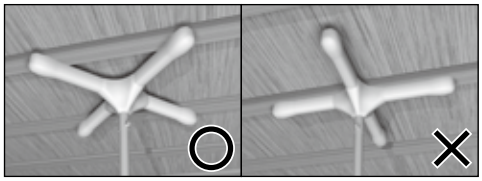
天井の状態を確認

梁が通っているかどうかを確認します。
※梁のない天井では設置できません。
※竿天井の場合は4点支持ができるように
設置してください。

洋室

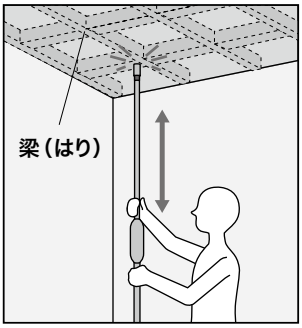


和室（竿天井）



4点で支持する　　2点で支持する

簡単な梁の確認方法（例）



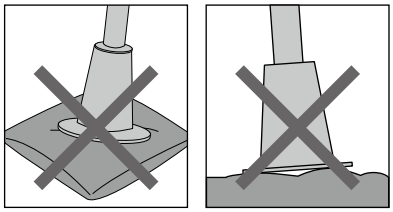
十字ストッパーがついていない状態の手すりで天井の数ヶ所を軽く突き、梁の有無を確認します。I型ストッパーは、梁2本にストッパーがかからない場合は使用できません。また、竿天井では使用できません。

⚠ 注意

- ●天井材や床材の種類によっては跡が残ったり、すべり止めシートの色が付着する場合があります。
- ●湿気や油分などにより天井材が粘着性を帯びている場合には設置しないでください。取り外し時にすべり止めシートが貼り付き、天井を破損させるおそれがあります。
- ●天井を破損するおそれがありますので、強い力で天井を突かないでください。

●床の確認

平らであることを確認してください。柔らかい床や座布団、布団、マットの上などには設置することはできません。
また、段差のある場所（敷居、畳の継ぎ目など）や傾斜のある場所（スロープなど）にも設置することはできません。
ほこりなどは取り除いて設置してください。

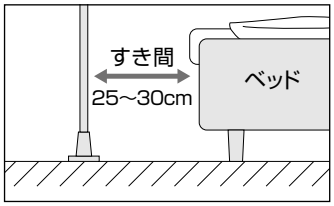


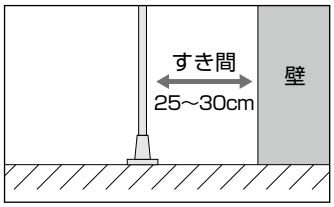
●周辺機器とのすき間確認

設置位置について

・すき間はベッドや壁際から25～30cmの位置に設置し転落してもはさまれない位置であるか確認してください。
・周辺の家具などとのすき間も確認してください。

推奨すき間寸法:25～30cm





周辺の家具などとのすき間も確認してください。

・ベッドサイドから30cm以上離れた場所に設置する場合、足腰が弱っている方など利用者様の身体状態によっては不安定な姿勢になり、転倒するおそれがありますので、使用をおやめいただくか、必ず介護者の付添いのもとでご使用ください。
・必ず利用者様の身体状態に適しているかなど、安全性を確認したうえでご使用ください。

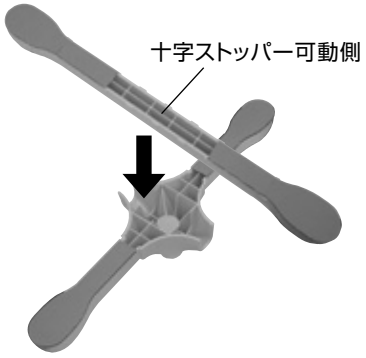
◎ ひやりはっと事例

①バディーIとベッドや壁などのすき間に体がはさまって動けなくなる。
②介護用ベッドの背上げ、背下げ動作の場合、バディーIとベッドの間に手や腕をはさまれる。

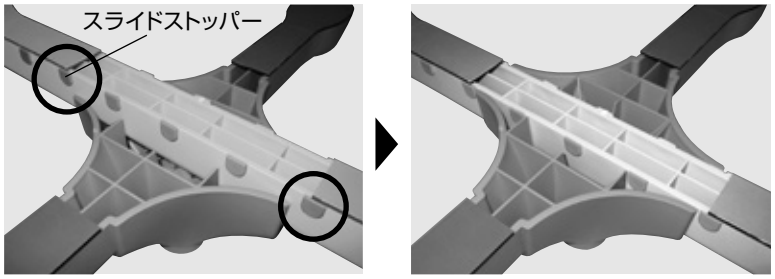
設置方法

1　十字ストッパーの組み立て

下図のように十字ストッパーを組み立てます。
このとき、取り付ける天井に障害物（電灯など）があったり、壁際に取り付ける場合は、十字ストッパー可動側をスライドさせT字形状にすることで、障害物を避けたり、壁際に取り付けることができます。（調整範囲：5段階）

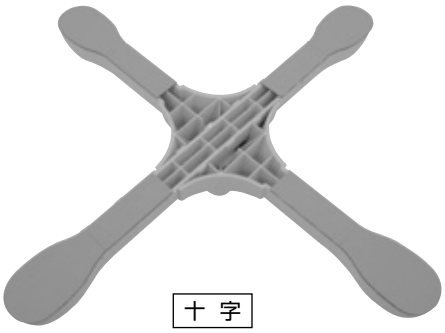


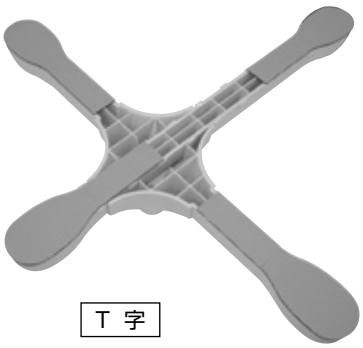
①十字ストッパーを組み立てます。



②十字ストッパー可動側の側面には、ずれ防止用のスライドストッパーがついています。スライドストッパーが当たらないよう、十字ストッパー可動側をはめ込みます。

《組み立て例》





I型ストッパーと丸型ストッパーは組み立てる必要がありません。梱包されている状態のまま設置できます。

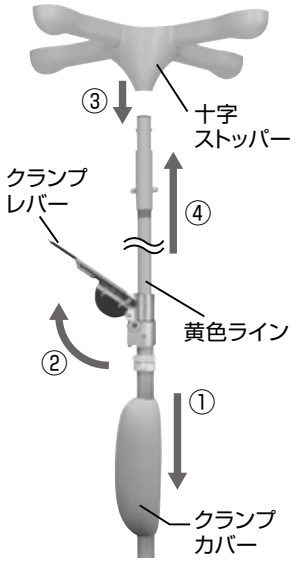
2　ストッパーを取り付け、天井まで伸ばす

十字ストッパー、I型ストッパー、丸型ストッパーは同じ手順で取り付けることができます。
ストッパーを伸縮パイプ先端に取り付け、天井に当たるまで伸ばします。
このとき、正面と横の2方向から垂直に立っているかを確認してください。

①クランプカバーのファスナーを開けて下にスライドさせます。
②クランプレバーを開きます。
③ストッパーを取り付けます。
④天井に届くまで伸ばします。

⚠ 注意

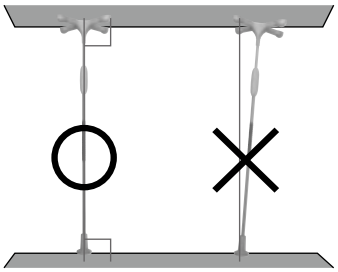
●強度の保証ができる上限高さを超えると黄色ラインが見え、上限高さを超えていることをお知らせします。黄色ラインが見えていないことを必ず確認してください。



※I型ストッパーと丸型ストッパーも同様に取り付けます。

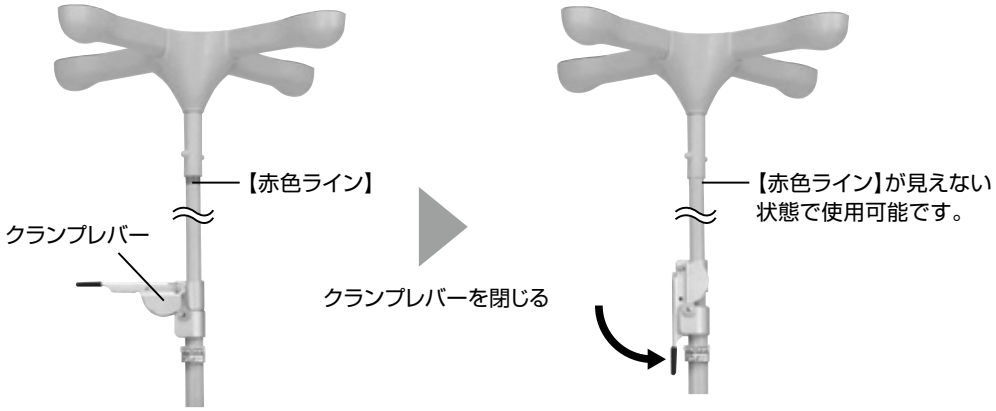
3 垂直に立っているかの確認

斜めに設置すると安全に使用できません。
取り付け後、手すりが垂直に立っているかを正面と横からの2方向より付属の垂直度計を使用して調整します。
左右とも中央の枠内に気泡が入れば垂直に立っている状態となり、垂直度の設定は完了です。

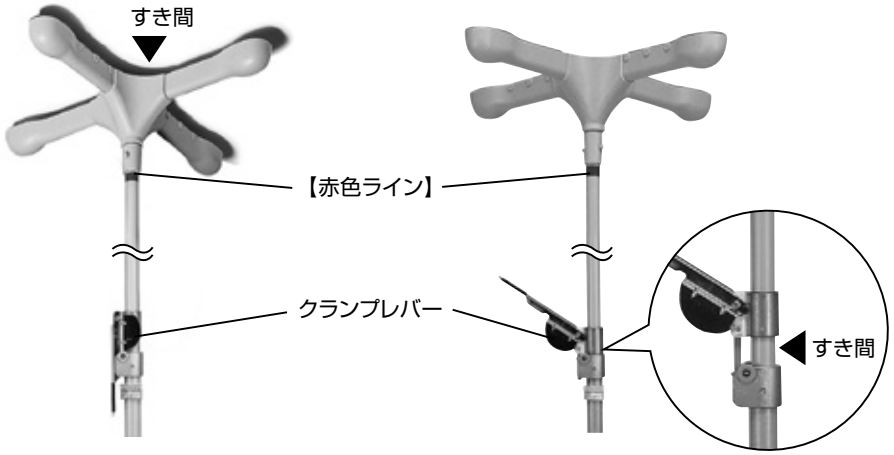


4 クランプレバーを閉じる

片方の手でストッパーを天井に押し当てたまま、反対側の手でクランプレバーを閉じていきます。
正しく取り付けられると設置強度を確認するための【赤色ライン】が見えなくなります。
クランプレバーを閉じても【赤色ライン】が消えない場合は取り付けが不十分な恐れがあります。
再度、取り付け直してください。



※赤色ラインが消えない場合、下記の点もご注意ください。



ストッパーと天井の間にすき間があると、クランプレバーを閉じても【赤色ライン】は消えません。

金具の間にすき間を空けた状態で、クランプレバーを閉じても【赤色ライン】は消えません。

何度取り付け直しても【赤色ライン】が消えない場合は、天井強度または床面強度が低い可能性がありますので使用をおやめください。

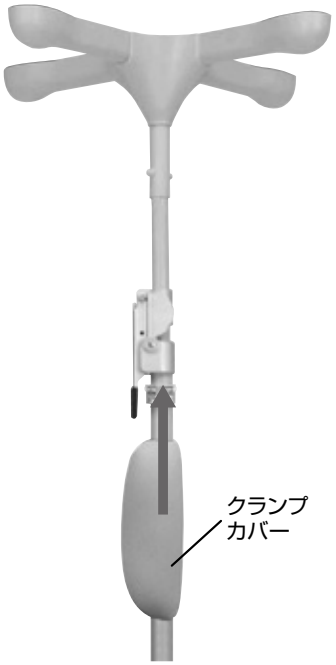
⚠ 警告

- ●設置が十分でないことを示す赤色ラインが見えていると、安全に使用できません。赤色ラインが見えていないことを必ず確認してください。
- ●クランプカバーを必ず被せてご使用ください。

設置方法

5　クランプカバーを被せる

最後に、クランプカバーを押し上げファスナーを閉めて、クランプレバーを全て隠します。
使用中、誤操作などにより誤ってクランプレバーが外れることが無いよう、必ずクランプカバーを取り付けてご使用ください。



⚠ 注意

●設置が完了したら、必ずクランプカバーを取り付けて、クランプレバーが完全に隠れるようにしてください。クランプレバーの誤操作を防止します。

付属品の紹介

●バディーI専用サイドバー

立ち座りや寝返りをサポート

コの字型のサイドバーを連結すると、より力が入れやすく立ち座りの動作が容易になります。またベッドや布団で使用する場合には、寝返り用のバーとして使うこともできます。

《使用例》

●丸型サイドバー

手のひらや肘で体を支えての立ち座りをサポート

麻痺やリウマチなどで手すりを握れない方でも、平らな面に手のひらや肘を置いて体を支えられ、どこからでも指を掛けることができます。ひょうたん形状で面積が広いので、動作が安定します。

付属品の紹介

●L型サイドバー90

玄関（段差の小さい上がりかまち）での立ち座りをサポート

バディーIと組み合わせて設置することで、靴を履くときの立ち座りや段差の昇り降りでの動作をサポートします。ベランダに出るときの歩行にも使えます。

※段差の目安:10cm以下

《使用例》

●L型サイドバー45

玄関（段差の大きい上がりかまち）での立ち座りをサポート

バディーIと組み合わせて設置することで、靴を履くときの立ち座りや段差の昇り降りでの動作をサポートします。

※段差の目安:10～36cm

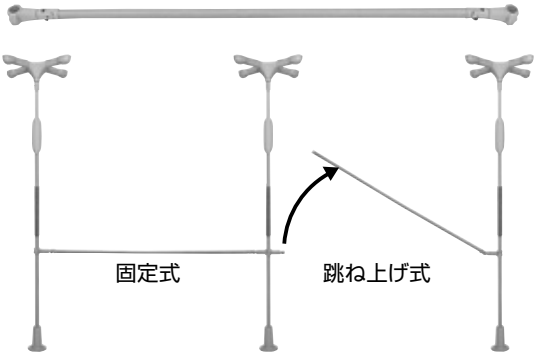
●クロスバー

昇降支援+歩行支援

バディーIをクロスバーで連結することにより、昇降動作だけでなく歩行動作もサポートできるようになります。廊下や室内の必要な空間に手すりを設置できます。

用途や目的に応じた連結が可能

H型に限らず、用途や目的に応じて複数のバディーIを連結することができます。また、クロスバーは水平だけでなく斜めにも取り付けられ、扉や入り口の前に設置する場合は、跳ね上げ式にすることも可能です。

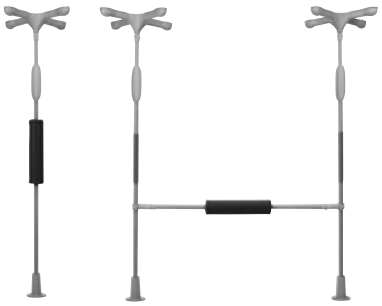


《使用例》

●立位保持パッド

もたれかかることで立位を保持

バディーI本体やクロスバーに取り付けて、もたれかかることで立位（立っている姿勢）を保持するクッション材です。容易に着脱でき、取り付け時は回転防止機能がついているので、安全に使用できます。



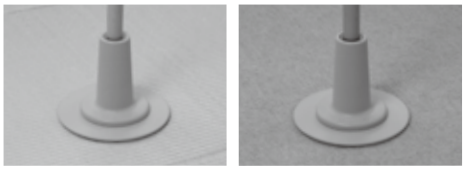
付属品の紹介・組み立て方法

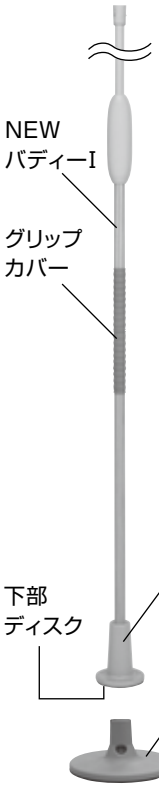
●丸型ストッパーを床用として使用する場合

カーペットや畳などの滑りやすい床への対応

正しく設置しても手すり本体が回転してしまう滑りやすい床の場合、設置面積が広い丸型ストッパーを使えば、手すりが回転することなく、より安定した設置が可能になります。

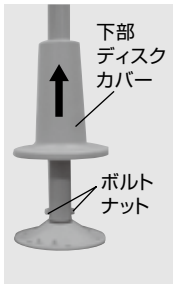
《使用例》

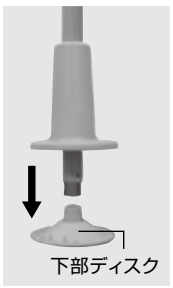




床用として使用する場合の丸型ストッパーの組み立て

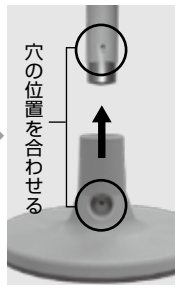
①取り付け場所の天井・床強度を確認してください。



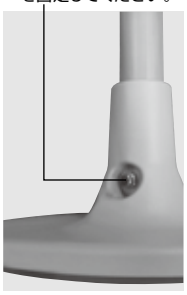


②下部ディスクと下部ディスクカバーを固定している固定ネジを外します。

③下部ディスクカバーを外して、ボルトナットをゆるめ、下部ディスクを外します。



※六角レンチとスパナ（10番）でボルトナットを固定してください。



④手すり本体を丸型ストッパーに差し込みネジ穴の位置を合わせてください。

⑤丸型ストッパーにボルトを通し、ナットで固定します。

⑥下部ディスクカバーを下ろし、接続部が隠れるようにします。

⚠ 注意

- ●丸型ストッパーを取り付けたまま運搬しないでください。
- ●床へ取り付ける場合は、ボルトナットでしっかり固定し、ガタつきがないことを確認してください。
- ●グリップカバーを握り、グリップカバーが上下に動かないことを確認してください。

お手入れ方法

●手すり本体、ストッパー、サイドバー、クロスバー、グリップカバー

清拭する場合は、中性洗剤を水で薄め柔らかい布に浸し、よく絞ってから清拭してください。その後残った洗剤分を水に浸して、よく絞った布で拭き取ってください。最後に乾いた布で水滴・湿気をしっかり拭き取ってください。

※手すりに湿気がある状態でグリップカバーを取り付けたり、手すりとグリップカバーのすき間に水分を流さないようにしてください。滑る恐れがあります。

※有機溶剤（シンナー、ベンジンなど）やスプレータイプの殺虫剤、強塩酸洗浄剤などを使用しないでください。

保管方法

汚れを取り除き、よく乾燥させて保管してください。
直射日光の当たらない場所で保管してください。材質や色などが変化する恐れがあります。
湿気の多い場所では保管しないでください。サビやカビが発生する恐れがあります。
手すりを重ねて置いたり、不安定な状態での立て置き保管はしないようにしてください。

点検項目

●バディーI組み立て後の確認事項

組み立てが完了しましたら、下記の点検項目を確認してください。
またこの点検項目は日常の点検にもお使いください。

点検項目		確認	
1	**天井上限高さの確認** ・伸縮パイプの【黄色ライン】は見えていませんか?	**YES** □	**NO** P5参照
2	**設置強度の確認** ・伸縮パイプの【赤色ライン】は見えていませんか?	**YES** □	**NO** P6参照
3	**垂直に立っているかの確認** ・正面と横の2方向から見て垂直に立っていますか? ・水平器などで確認して垂直に立っていますか?	**YES** □	**NO** P6参照
4	**クランプカバーの取り付け確認** ・クランプカバーを取り付けていますか? ・クランプがクランプカバーで完全に隠れていますか?	**YES** □	**NO** P7参照
5	**十字ストッパー固定側のみまたはI型ストッパーで使用される場合の確認** ・天井の梁を2ヶ所で押さえ付けていますか?	**YES** □	**NO** P4参照

このようなときには

症状	確認	処置
バディーIがグラグラして不安定	伸縮パイプの【黄色ライン】が見えていませんか?	天井上限高さを超えています。使用をおやめください。(P5参照)
	伸縮パイプの【赤色ライン】が見えていませんか?	再度、取り付け直してください。(P6参照) 天井、床強度が不足している可能性があります。
	垂直に取り付けられていますか?	付属の垂直度計を使用して垂直になるように取り付け直してください。(P6参照)
サイドバーが下がる回転する	ブラケット固定ネジがゆるんでいませんか?	ブラケット固定ネジをしめてください。
クロスバーが下がる	ブラケット固定ネジがゆるんでいませんか?	ブラケット固定ネジをしめてください。
グリップカバーを握っても上下に動く	ファスナーが緩んでいませんか? グリップカバーが伸びていませんか?	動く場合、交換してください。

上記の処置で直らなかった場合、またはその他の症状の場合はお求めの販売店または(株)モルテン 健康用品事業本部までご相談ください。

【お客様窓口】株式会社 モルテン 健康用品事業本部
TEL(082)842-9975

仕 様

バディーI(昇降支援用手すり)ノーマルタイプ

品番　MNTCM(十字型)／MNTCMIS(I型)／
MNTCMRCS(丸型)／MNTCMSRCS(小型丸型)

●素材：主材=スチールパイプ、表面=木目調樹脂、グリップカバー=オレフィン系エラストマー

十字型	●対応天井高さ2.1～3.2m	●収納サイズ：2.0m	●手すり部直径：3.65cm	●重量：7.5kg	
I型	●対応天井高さ2.1～3.2m	●収納サイズ：2.0m	●手すり部直径：3.65cm	●重量：7.1kg	
丸型	●対応天井高さ2.1～3.2m	●収納サイズ：2.0m	●手すり部直径：3.65cm	●重量：6.8kg	
小型丸型	●対応天井高さ2.1～3.2m	●収納サイズ：2.0m	●手すり部直径：3.65cm	●重量：6.3kg	**■1年保証**

TAISコード／00054-000054

バディーI(昇降支援用手すり)Lタイプ

品番　MNTCML(十字型)／MNTCMISL(I型)／
MNTCMRCSL(丸型)／MNTCMSRCSL(小型丸型)

●素材：主材=スチールパイプ、表面=木目調樹脂、グリップカバー=オレフィン系エラストマー

十字型	●対応天井高さ1.6～2.2m	●収納サイズ：1.5m	●手すり部直径：3.65cm	●重量：6.5kg	
I型	●対応天井高さ1.6～2.2m	●収納サイズ：1.5m	●手すり部直径：3.65cm	●重量：6.1kg	
丸型	●対応天井高さ1.6～2.2m	●収納サイズ：1.5m	●手すり部直径：3.65cm	●重量：5.8kg	
小型丸型	●対応天井高さ1.6～2.2m	●収納サイズ：1.5m	●手すり部直径：3.65cm	●重量：5.3kg	**■1年保証**

TAISコード／00054-000054

開発・製造元

※ 健康用品事業本部にて取得しています。

株式会社 モルテン
健康用品事業本部
www.molten.co.jp/health
東京　札幌　仙台　名古屋　大阪　広島　福岡
製品他、各種お問い合せは
〒739-1794　広島市安佐北区口田南2-18-12
TEL.082-842-9975
FAX 0120-769-123
E-mail:health@molten.co.jp

2015.10